

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 45
要綱上の事業名称	(32) ハザードマップ整備事業
細要素事業名	津波避難支援事業(津波ハザードマップ作成等)
全体事業費	6,812 (千円)

<概要>
 仙台市東部地域では、堤防などの防災施設の整備後においてもL2津波による浸水が想定されることから、津波からの避難について、継続して周知していくことが必要である。そのため、平成27年3月に「津波からの避難の手引き(暫定版)第3版」を作成し、市内の全世帯に配布を行った。
 平成28年度末で本市で実施している津波避難施設整備事業(★D23-2-18)が完了することから、最新の情報に更新した「津波からの避難の手引き(暫定版)第4版」を作成し、改めて市内の全世帯に配布することで、津波避難に関する啓発を行うもの。

<事業費>
 「津波からの避難の手引き(暫定版)第4版」の作成、配布(印刷・委託費) 6,812千円

<基幹事業との関連性>
 本事業は、東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台市東部地域における津波から避難すべきエリアや避難場所、津波からの避難に関する考え方等をまとめたものであり、津波対策として実施している防災集団移転事業と一体的なソフト対策として、多重防御による安全なまちづくりの促進効果が期待できる。

<参考>
 平成25年度 4,400千円 (★D23-2-7 配分済み) 第2版 49万部印刷
 平成26年度 7,976千円 (★D23-2-31配分済み) 第3版 日本語版53万部 英語版3万部印刷
 平成27年度 1,749千円 (★D23-2-40配分済み) ※HP掲載用データ修正のみ
 平成28年度 6,812千円 (今回申請分)
 第4版 日本語版60万部、英語版1万部、中国語版4千部、韓国語版2千部印刷

今後のスケジュール
 平成28年11月 契約締結
 平成29年3月 全戸配布

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。